

栄町まちづくり社会実験 だより

「アンテナショップ」(実験店舗) “らくちゃん” オープン!!

「アンテナショップ千産千消直行便」の名前が “らくちゃん” になりました。

楽市バザールのキャラクターはポスターなどで見ていただくとおりラクダです。楽市ラクダーと言っております。それをとって、この実験店舗の名前も”らくちゃん”になったものです。

栄町の空店舗を解消し、活性化を図るための実験店舗として開店させたものです。

千葉県内の各地の道の駅で好評を得ている千産千消の農産加工品および加工海産物等を取り扱っております。また、朝採り野菜も入荷しますので、みなさまのお越しをお待ちしております。

※ 主な商品 野菜、米、味噌、ジャム
ピナツ、米粉のパン、漬物など

ここが「栄町まちづくり倶楽部・らくちゃん」です



平成20年度 第2回 栄町楽市バザール開催のお知らせ

親子三代夏祭りと同日開催します

8月17日(日) 15時~20時

- ・開催場所：栄町通り：駐車場2箇所等
- ・出店物：親子で楽しむ昔あそびの世界・・・竹細工、藁細工コーナー
インターナショナル物販飲食
- ・スタンプラリー：栄町内飲食店等9店舗を巡り歩く・・・楽しみ抽選会
- ・ステージ：韓国音楽、和太鼓・ゴスペル・大道芸など



問合せ先 栄町まちづくり倶楽部

・電話：043-308-0778 FAX 043-308-0773

平成20年度 第1回 栄町楽市バザール、活動拠点開設式開催のご報告

「千産千消」をテーマとした第1回「栄町楽市バザール」が6月28日（土）午前10時から午後3時まで、栄町通り「中央公園寄り」で開催されました。天気にも恵まれ、8,200人の人が集まり、千葉県産の野菜や魚加工品などを買い求めたり、ステージでの和太鼓やダンスなどを楽しんでもらいました。



パラソルやテント
に千産千消の店・・・
8,200人が集まる



100kgの本まぐろの解体ショー

また、12時からは栄町のまちづくりの活動拠点となる、「栄町まちづくり倶楽部」の開設式が、千葉市林副市長をお迎えして開催されました。栄町の4団体の代表と林副市長により目出度く鏡開きが行われました。そして、開設を祝って、ステージではまぐろの解体ショーが行われ、100kgもある本まぐろが大きな刀で解体されました。このまぐろは、栄町の飲食店10店舗の協力で、刺身ご飯として、先着300名の方に召し上がっていただきました。



活動拠点「栄町まちづくり倶楽部」の開設式

第2回まちづくりを話し合う会「ワークショップ」のご報告

「栄町まちづくりを話し合う会」が7月13日（日）に千葉祖敬堂で開催されました。千葉大学の学生たちが、栄町のあるべき姿を模型やパネルを使って表現し、発表してくれました。

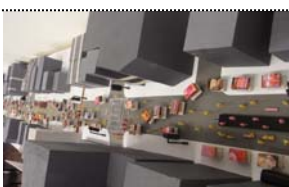
- ・発表グループ
- ①法経学部水島ゼミ
 - ②教育学部神野研究室（Wi-CAN）
 - ③工学部都市計画研究室4グループ



多くの皆さんが参加してくれました



みんなでまちづくりを考えよう！！



「栄町夜市」の提案



THEME PARK(KING)の提案



「ウチとミチのあいだ」の提案



「栄町×アジア×未来」の提案